

令和8年10月21日

佐敷小学校 保護者の皆様

南城市立佐敷小学校

校長 前川 真哉

(公印省略)

SNS のトラブルから児童を守るために(協力依頼)

近年のインターネットやスマートフォンの普及により、児童もネット社会の中で日常生活を送る環境にあります。インターネットの中でも、特にスマートフォン等を使った情報発信のツールである SNS は誰とでも気軽に簡単につながり、情報を共有することができます。しかしながら、その便利さの裏には、多くの危険性が潜んでいることを忘れてはなりません。

本校では、令和8年9月30日の授業参観の際に与那原警察署の職員の方を講師に招いて、児童と保護者対象にネットトラブル防止の講話を実施しましたが、再度確認のために文書を作成しました。学校でもネットトラブルが起きないように継続して指導をしていきますが、保護者の皆様にも以下の内容を確認していただき、ご理解とご協力をお願い致します。

1. 全国の学校内外で起きている主な事例

- (1) ある児童・生徒の名前を出し、悪口やうそを投稿。
- (2) 「死ね」「キモイ」などの暴力的、差別的な言葉の使用。
- (3) 相手の写真や個人情報(名前、住所、学校名など)を勝手に拡散。
- (4) グループでの排除や誹謗中傷。
- (5) 自撮り写真や動画の不適切な投稿。

2. 保護者の皆様に児童と確認してほしいこと

- (1) 使用ルールを決める。(使用時間、場所、内容などを家庭内で確認する)
- (2) 時々、タブレットやスマートフォンの使用状況(アプリなど)と一緒に確認する。
- (3) 問題が起きたら、すぐに大人に相談する。

※犯罪行為や金銭トラブルは警察に相談してください。